

眼科

乱視も治す、

その先の白内障手術



安藤 一郎

以前の白内障手術は、手術の時の切り口が原因となつて角膜に乱視をつくってしまうこともしばしばでしたが、現在の手術は上手に行うかぎり、手術により乱視はほとんど生じません。そのかわり、もともと術前より存在する乱視は、白内障単独の手術であるかぎり、そのまま残ってしまい、残存する乱視のために、メガネをかけない視力がのびなやんでしまうことがあります。

乱視の矯正には、角膜の周辺にダイヤモンドナイフで切開をするLRI

Limbal Relaxing Incision:

角膜輪部を強切開術を、乱視用眼内レンズの選択、さらにはレーシックを組み合わせる方法などがあります。症例により、白内障の手術と同時に(同時期に)これらの方法を選択することや、メガネをかけない視力を改善させ、さらに「便利な目」にすることができます。

選択肢の中に入れてみてはいかがでしょうか。

【目】 最新型レーシック
あんどう眼科 向ヶ丘園クリニック
 ☎044-931-0800
 川崎市多摩区向ヶ丘2136-2
 アトラスタワー向ヶ丘園ビルエレベーター
<http://www.andouganka.com>

◆最新型レーシック
 ◆あんどう眼科
 ◆アトラスタワー(向ヶ丘園ビル)
 ◆バスターミナル
 ◆向ヶ丘園ビル

マイタウン21
 6月10日(水) 18時～21時
 川崎市多摩区向ヶ丘園ビル

Frontale
 川崎競馬場
 競馬の魅力を堪能できる

栄冠を川崎に!
 川崎競馬場の魅力を堪能できる

7.18
 川崎競馬場の魅力を堪能できる